

報告第1号 令和3年度ひたちなか市教育委員会表彰者の決定について

(1)教育に関する調査研究部門

I 最優秀賞

表彰者	調査研究主題
東石川幼稚園 教諭 根本 久美子	身近な環境に自分からかわり、夢中になって遊ぶ幼児の育成(二年次) ～幼児の心の動きを捉える『そらりんノート』の活用を通して～

II 優秀賞

表彰者	調査研究主題
中根小学校 図画工作科研究グループ 教諭 照沼 淑江	意欲的に創作活動に取り組む児童を育成する図画工作科授業の在り方 ～ICTの効果的な活用を通して～

III 入選

表彰者	調査研究主題
那珂湊第一幼稚園 教諭 鈴木 明美	コロナ禍での幼児の育ちを支える幼稚園の役割 ～幼児が豊かな生活をするための創意工夫のある保育の実践を通して～
那珂湊第三幼稚園 教諭 藤咲 早苗	心を動かし、主体的に活動をする幼児の育成 ～教師の関わり方や環境構成の工夫を通して～
中根小学校 教諭 森 春香	進んで読書活動に取り組む児童を育てる学校図書館教育の在り方
前渡小学校 教諭 高塩 和樹	数学的な見方・考え方を働かせて考察する力を育む算数科学習指導の在り方 ～小学校第6学年「分数のわり算」の学習において 児童が主体的に取り組む学び合いと発問の工夫を通して～
勝田第二中学校 教諭 白土 大吾	思考力・判断力・表現力等を育む保健体育科学習指導の在り方 ～ICT・デジタルデータ活用や評価方法の工夫を通して～
大島中学校 教諭 荒井 友香	自己や仲間の考えを伝え合う力を育む保健体育科学習指導の在り方 ～中学校第1学年「ダンス(現代的なリズムのダンス)」におけるジグソー法の導入と学習 形態の工夫を通して～
大島中学校 教諭 高橋 彩香	地域の一員として、地域貢献活動へ主体的・協働的に取り組む生徒の育成 ～コロナ禍での総合的な学習の時間におけるキャリア教育を通して～
美乃浜学園 教諭 弦間 早紀	書く材料を整理し、伝えたいことを明確にして書く力を育む国語科学習指導の在り方 ～第7学年「心に残る出来事を表現しよう」における日常的な言語活動や、ICTを使用した ツールの利活用を通して～

スポーツ活動部門

小学校の部

表彰者	主な業績
東石川小学校 加藤 向葵(4年)	JBDF リモート・ジュニア・ダンスフェスティバル2020 ソロダンス大会 最優秀賞 (小学生中学年 スタンダード部門) 第41回三笠宮杯 全日本ダンススポーツ選手権(ジュブナイルスタンダード) 2位
東石川小学校 山崎 日杜(4年)	令和3年度県民総合体育大会兼国民体育大会茨城県大会 1位 (銃剣道競技少年の部 小学生基本動作)
東石川小学校 堀和 大翔(6年)	第18回茨城県小学生学年別柔道大会(6年生男子65kg超級) 2位
市毛小学校 米川 心奈(6年)	第38回茨城県スポーツ少年団スポーツ大会卓球大会 2位 (小学6年生以下女子シングルス)
市毛小学校 柴田 莉子(6年)	第38回茨城県スポーツ少年団スポーツ大会卓球大会 3位 (小学6年生以下女子シングルス)
前渡小学校 松本 芽唯(6年)	令和3年度茨城県小学生ショートトラックスピードスケート競技会 1位 (高学年女子の部)
堀口小学校 飛田 理心(1年)	令和3年度茨城県武道フェスティバル大会(空手道の部) 2位
堀口小学校 大谷 真央(4年)	第16回千葉県ダンススポーツ選手権プレジュニア大会 3位 (プレジュブナイルスタンダード)
高野小学校 高星 百真(4年)	第30回全国小学生バドミントン選手権大会茨城県予選会 3位 (4年生女子シングルス)
田彦小学校 中村 まりん(5年)	令和3年度第19回坂場杯(リード競技小学生の部) 1位 令和3年度第19回坂場杯(ボルダリング競技小学5・6年生の部) 1位 第7回関東小中学生選抜スポーツクライミング選手権大会 3位
田彦小学校 大橋 咲希(6年)	全農杯2021年全国日本卓球選手権大会茨城県予選会(ホープス女子シングルス) 2位 茨城県スポーツ少年団スポーツ大会卓球大会 1位 (小学6年生以下女子シングルス)
田彦小学校 大橋 咲希(6年) 東澤 光夏(6年) 江幡 汐莉(5年) 高野 侑愛(5年)	第39回全国ホープス卓球大会茨城県予選会(女子団体) 1位
長堀小学校 岩見 幸将(3年)	第38回茨城県スポーツ少年団スポーツ大会卓球大会 2位 (小学4年生以下男子シングルス)
長堀小学校 高信 月心(5年)	茨城県ジュニア体操選手権大会(女子上級平均台) 2位

小学校の部

表彰者	主な業績
長堀小学校 三浦 琉生(6年)	第38回茨城県スポーツ少年団スポーツ大会(レスリング) 1位
外野小学校 志賀 あゆむ(3年)	第21回茨城県少年少女空手道選手権大会(女子個人組手) 優勝
那珂湊第二小学校 近藤 結芽(3年)	第45回茨城県少年相撲大会(個人3年生の部) 1位
那珂湊第二小学校 阿部 瑠梨華(6年)	第18回茨城県小学生学年別柔道大会(6年生女子55kg超級) 1位 第45回茨城県少年相撲大会(個人6年生の部) 2位
美乃浜学園 永井 宗甫(6年)	2021年少林寺拳法茨城県大会兼全国大会予選会 (自由組演武小学生の部A) 最優秀賞
みなとバレーボール スポーツ少年団	第41回全日本バレーボール小学生大会茨城県大会(男子の部) 1位 令和3年度茨城県小学生バレーボール選手権大会(男子の部) 1位
市毛ソフトボール スポーツ少年団	第35回全日本小学生男・女ソフトボール大会茨城県予選会 (兼)第38回関東小学生男・女ソフトボール大会茨城県予選会 (兼)第28回茨城県小学生男・女ソフトボール大会 1位
佐野ソフトボール スポーツ少年団	第15回全日本小学生男子ソフトボール大会茨城県予選会 (兼)第32回関東小学生男・女ソフトボール大会茨城県予選会 (兼)第27回茨城県小学生男・女ソフトボール大会 1位 第38回茨城県スポーツ少年団スポーツ大会(ソフトボール男子の部) 3位
平磯軟式野球 スポーツ少年団	第32回土浦市長杯争奪少年軟式野球大会(軟式野球) 2位
みなとwaiwaiクラブ	第45回茨城県少年相撲大会(団体の部) 3位
東石川ソフトボール スポーツ少年団	第35回全日本小学生男・女ソフトボール大会茨城県予選会 (兼)第38回関東小学生男・女ソフトボール大会茨城県予選会 (兼)第28回茨城県小学生男・女ソフトボール大会 3位 第38回茨城県スポーツ少年団スポーツ大会(ソフトボール男子の部) 3位 第15回全日本小学生男子ソフトボール大会茨城県予選会 (兼)第32回関東小学生男・女ソフトボール大会茨城県予選会 (兼)第27回茨城県小学生男・女ソフトボール大会 2位
外野ソフトボール スポーツ少年団	第15回春季全日本予選 (兼)第32回関東選抜県予選会 (兼)第27回茨城県選抜大会 3位
ひたちなか市女子 ソフトボール少年団	第38回茨城県スポーツ少年団スポーツ大会(ソフトボール) 1位

小学校の部

表彰者	主な業績
芯成塾柔道 スポーツ少年団 松本 獅芯(4年) 大内 花恋(5年) 小池 瑠来(6年) 砂押 蓮人(6年) 塀和 大翔(6年) 八巻 心(4年) 小川 マクシム(6年)	第41回全国少年柔道大会茨城県予選会(団体戦) 2位
ひたちなか市 スポーツ少年団(剣道) 和田 英志郎(4年) 高嶋 美緒(6年) 西本 陽真(5年) 網野 温(6年) 清水 教介(5年)	第44回全国スポーツ少年団剣道交流大会茨城県大会(団体の部) 2位

スポーツ活動部門

中学校の部

表彰者	主な業績
勝田第一中学校 田島 遙乃(1年)	令和3年度県民総合体育大会兼国民体育大会茨城県大会(柔道) 3位
勝田第一中学校 佐藤 志弥(2年)	令和3年度県民総合体育大会兼国民体育大会茨城県大会(水泳400m個人メドレー) 3位 令和3年度茨城県中学校新人体育大会(200m個人メドレー・100mバタフライ) 2位
勝田第一中学校 埴 瑞稀(2年)	令和3年度県民総合体育大会兼国民体育大会茨城県大会(アーチェリー) 1位
勝田第一中学校 田島 綾乃(3年)	令和3年度県民総合体育大会兼国民体育大会茨城県大会(柔道) 1位 第46回関東中学校柔道大会 3位
勝田第一中学校 風間 一慶(3年)	令和3年度県民総合体育大会兼国民体育大会茨城県大会(剣道男子個人) 3位
勝田第一中学校 藤原 望晃(3年) 打越 秀音(2年) 袖賀 隼斗(3年) 関 寿摩也(3年)	第67回全日本通信陸上競技茨城県大会(共通男子4×100mリレー) 3位
勝田第一中学校 武石 祐太(3年) 菅原 漸(2年) 武石 翔吾(1年) 本多 勇人(3年) 風間 一慶(3年) 西田 晴紀(2年) 佐藤 卓磨(2年)	令和3年度県民総合体育大会兼国民体育大会茨城県大会(剣道男子団体) 3位
勝田第一中学校 ソフトボール部	令和3年度県民総合体育大会兼国民体育大会茨城県大会(ソフトボール) 2位 令和3年度茨城県中学校新人体育大会(ソフトボール) 3位
勝田第一中学校 男子バレーボール部	令和3年度県民総合体育大会兼国民体育大会茨城県大会(バレーボール) 3位
勝田第二中学校 伊藤 優月(2年)	令和3年度県民総合体育大会兼国民体育大会茨城県大会(柔道) 3位
勝田第二中学校 根本 竜希(3年)	令和3年度県民総合体育大会兼国民体育大会茨城県大会(柔道) 3位
勝田第二中学校 末次 心温(3年)	全国JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会(1m板飛込) 6位入賞

中学校の部

表彰者	主な業績
勝田第二中学校 女子柔道部	令和3年度県民総合体育大会兼国民体育大会茨城県大会(柔道団体の部) 3位
勝田第二中学校 泉 美羽(3年) 伊藤 愛里(2年) 小船 舞依(2年) 山下 みのり(1年)	第25回茨城県中学校空手道選手権大会(女子団体・型) 2位
勝田第三中学校 澤島 岳叶(1年)	令和3年度県民総合体育大会兼国民体育大会茨城県大会(カヌー) 1位
勝田第三中学校 富岡 悠飛(2年)	令和3年度県民総合体育大会兼国民体育大会茨城県大会 (スポーツクライミングジュニア男子の部) 1位
勝田第三中学校 片岡 璃馬(3年)	JRAジャパンブリーディングホースショー (ジャパンレーシングカップ110cmクラス) 3位
佐野中学校 柴田 陽輝(2年)	第44回全国スポーツ少年団剣道交流大会茨城県大会(剣道男子個人の部) 2位
佐野中学校 助川 遼成(3年)	令和3年度県民総合体育大会兼国民体育大会茨城県大会(レスリング) 1位 令和3年度県民総合体育大会兼国民体育大会茨城県大会(柔道) 1位
大島中学校 高田 奏音(1年)	令和3年度県民総合体育大会兼国民体育大会茨城県大会 (陸上競技・1年男子走幅跳) 2位
大島中学校 安藤 怜真(2年)	令和3年度茨城県中学校新人体育大会(陸上競技男子200m走) 3位
大島中学校 山崎 一輝(3年)	第66回茨城県銃剣道選手権大会(銃剣道個人戦中学生の部) 1位 第66回茨城県銃剣道選手権大会(銃剣道個人戦高校生の部) 1位 第66回茨城県銃剣道選手権大会(短剣道中学生の部) 1位 令和3年度県民総合体育大会兼国民体育大会茨城県大会 (銃剣道競技中学生の部) 1位 令和3年度県民総合体育体系兼国民体育大会茨城県大会 (銃剣道競技少年男子の部) 1位 第33回全国高校生銃剣道大会(個人戦1年生の部) 5位入賞

中学校の部

表彰者	主な業績
大島中学校 塚 柊人(3年)	令和3年度県民総合体育大会兼国民体育大会茨城県大会 (銃剣道競技中学生の部) 2位
大島中学校 高橋 一葵(3年)	第38回茨城県新人選手権大会(ボウリング) 1位
大島中学校 高野 明里(3年)	第38回茨城県スポーツ少年団スポーツ大会 (卓球中学3年以下女子シングルス) 2位
大島中学校 女子バスケットボール部	令和3年度県民総合体育大会(女子バスケットボール) 3位
田彦中学校 長山 蓮歩(1年)	令和3年度県民総合体育大会兼国民体育大会茨城県大会 (陸上競技・1年男子1500m) 3位
田彦中学校 中村 天音(1年)	令和3年度茨城県中学校新人体育大会(水泳競技・女子50m自由形) 1位 令和3年度茨城県中学校新人体育大会(水泳競技・女子100m自由形) 3位
田彦中学校 江幡 凧紗(2年)	令和3年度県民総合体育大会兼国民体育大会茨城県大会 (卓球女子シングルス) 2位
田彦中学校 中村 月花(3年)	令和3年度県民総合体育大会兼国民体育大会茨城県大会 (水泳競技・女子100m背泳ぎ) 3位
田彦中学校 ソフトボール部	令和3年度県民総合体育大会兼国民体育大会茨城県大会(女子ソフトボール) 1位 令和3年度茨城県中学校新人体育大会(女子ソフトボール) 1位
田彦中学校 女子卓球部	令和3年度県民総合体育大会兼国民体育大会茨城県大会(卓球女子団体) 3位
田彦中学校	令和3年度県民総合体育大会兼国民体育大会茨城県大会(女子総合) 3位
那珂湊中学校 永岡 歩夢(2年)	令和3年度茨城県中学校新人体育大会(陸上競技・2年女子100m) 2位 第67回全日本通信陸上競技茨城県大会(陸上競技・2年女子100m) 3位
那珂湊中学校 磯前 煌(3年)	令和3年度県民総合体育大会兼国民体育大会茨城県大会(相撲) 1位 令和3年度県民総合体育大会兼国民体育大会茨城県大会(柔道) 1位
美乃浜学園 清水 優陸(9年)	令和3年度県民総合体育大会兼国民体育大会茨城県大会(柔道) 1位 第46回関東中学校柔道大会 2位 第52回全国中学校柔道大会 2位

芸術文化部門

小学校の部

表彰者	主な業績
中根小学校 本澤 颯太(2年)	令和3年度茨城県交通安全ポスター作品コンクール 茨城県議会議長賞
三反田小学校 谷田部 蒼太(1年)	第59回茨城県小・中学校読書感想文コンクール(小学校の部) 教育長賞
三反田小学校 後藤 優元(4年)	令和3年度茨城県国土緑化運動・育樹運動標語コンクール(小学校の部) 準特選
三反田小学校 大江 望楓(5年)	第36回「WE LOVE トンボ」絵画コンクール(小学5年生の部) 朝日小学生新聞社賞
東石川小学校 上田 仁子(2年)	令和3年度ごみの散乱防止と3Rに関するポスターコンテスト 優秀賞
東石川小学校 清水 奏仁朗(3年)	茨城県海の子絵画展(小学校低学年の部) 金賞
東石川小学校 大友 貴嗣(6年)	第71回社会を明るくする運動作文コンテスト(茨城県推進委員会) 第71回社会を明るくする運動作文コンテスト(中央推進委員会) 県知事賞 日本更生保護 女性連盟会長賞
前渡小学校 塚田 友(6年) 小嶋 奏絵(6年) 磯野 心(6年)	第56回茨城県アンサンブルコンテスト(小学生の部) 金賞
佐野小学校 吹奏楽部	第61回茨城県吹奏楽コンクール(小学生の部) 金賞
堀口小学校 有澤 櫻子(2年)	第38回植物画コンクール(小学生の部) 佳作
堀口小学校 佐藤 翔太(4年)	2021年度ユードムチャレンジカップ全国選抜小学生プログラミング大会 茨城県大会 優秀賞
高野小学校 粕谷 佳愛(6年)	令和3年度茨城県統計グラフコンクール(第3部) 第69回統計グラフ全国コンクール(第3部) 茨城県知事賞 特選文部科学大臣賞
高野小学校 鈴木 大悟(6年)	第9回津軽三味線津軽民謡全国大会inびわ湖 (津軽三味線甲子園部門) 3位
長堀小学校 白濱 怜(6年)	第11回日本バツハコンクール茨城地区大会(小学5・6年生A部門) 優秀賞
長堀小学校 谷本 宏樹(6年)	第42回文部科学大臣杯少年少女囲碁大会茨城県大会(小学生の部) 第11回くらしき吉備真備子ども棋聖戦茨城県大会(小学校高学年の部) 1位 1位
長堀小学校 植田 史也(6年)	令和3年度つくろう料理コンテスト(小学生の部) 最優秀賞

小学校の部

表彰者	主な業績
外野小学校 金管部	第61回茨城県吹奏楽コンクール(小学生の部) 金賞

芸術文化部門

中学校の部

表彰者	主な業績
勝田第一中学校 本郷 立晴(1年)	第65回茨城県発明工夫展(児童生徒の部) 茨城県発明協会 会長賞
勝田第一中学校 飛田 淳太郎(1年)	第65回茨城県発明工夫展(児童生徒の部) 優秀賞
勝田第一中学校 袖山 亜彩美(2年)	令和3年度つくろう料理コンテスト(中学生の部) 最優秀賞
勝田第一中学校 金澤 里美(3年)	令和3年度少年の主張茨城県大会 優秀賞
勝田第一中学校 桐原 凜人(2年) 西野 由菜(2年) 村木 俊哉(2年) 栗山 慧音(2年) 舘 麻優子(2年) 大津 快人(1年) (チーム勝一)	令和3年度科学の甲子園ジュニア茨城県大会 県教育長賞
勝田第一中学校 コーラス部	第88回NHK全国学校音楽コンクール茨城県コンクール(中学生の部) 金賞 第76回茨城県合唱コンクール(中学生の部) 金賞 第76回関東合唱コンクール(中学生の部) 銅賞 令和3年度第69期TBS子ども音楽コンクール(中学校合唱部門) 優秀賞
勝田第三中学校 飛田 樹里(2年)	令和3年度少年の主張茨城県大会 県教育長賞
勝田第三中学校 大内 悠生(3年)	日本ジュニア管打楽器コンクール(ソロ部門サクソフォン) 銀賞 全日本中学生・高校生管打楽器ソロコンテスト (中学生部門サクソフォン) 2位 第40回全国中学校人権作文コンテスト茨城県大会 水戸地方法務局長賞
勝田第三中学校 佐藤 寧々(3年)	中学生の「税についての作文」 県知事賞
佐野中学校 吹奏楽部	第61回茨城県吹奏楽コンクール(中学校の部A部門) 金賞
大島中学校 磯崎 帆夏(1年)	令和3年度茨城県心の輪を広げる体験作文(中学生部門) 優秀賞
大島中学校 國谷 優心(2年)	第40回全国中学校人権作文コンテスト茨城県大会 優秀賞

中学校の部

表彰者	主な業績
大島中学校 館 しゅうの(1年) 高萩 星奈(1年) 志賀 みらい(2年) 根本 倅輝(2年)	第56回茨城県アンサンブルコンテスト(打楽器四重奏) 金賞
大島中学校 池上 琴望(1年) 飯田 秋穂(1年) 津久浦 彩結(2年) 成 喜俊(2年) 古閑 蒼一郎(2年) 鍛治 友里奈(2年) 豊田 心愛(2年) 栗原 理桜菜(3年)	第56回茨城県アンサンブルコンテスト(金管八重奏) 金賞
大島中学校 青木 柚那(1年) 栗島 喜代(1年) 富田 真依(1年) 前島 なごみ(1年) 西本 みのり(1年) 佐藤 優妃(2年) 山本 心羽音(2年) 柴山 凜々子(2年)	第56回茨城県アンサンブルコンテスト(木管八重奏) 金賞
大島中学校 吹奏楽部	第61回茨城県吹奏楽コンクール(中学校の部B部門) 金賞 第27回東関東吹奏楽コンクール(中学校の部B部門) 金賞 第27回東関東マーチングコンテスト(中学校の部A部門) 金賞
田彦中学校 柴田 真帆(2年)	令和3年度茨城県国土緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクール(中学校部門) 準特選
田彦中学校 飯塚 心愛(2年)	令和3年度霞ヶ浦水質浄化ポスターコンクール(中学校部門) 優良賞
田彦中学校 吉成 愛栞(3年)	令和3年ごみ散乱防止と3Rに関する標語コンテスト(中学校の部) 入選
田彦中学校 吹奏楽部	第61回茨城県吹奏楽コンクール(中学校の部 A部門) 金賞 第27回東関東吹奏楽コンクール(中学校の部 A部門) 銀賞 TBSこども音楽コンクール(中学校 管弦合奏部門) 優秀賞 第10回日本学校合奏コンクール2021全国大会グランドコンテスト(中学生の部) 銀賞
美乃浜学園 富岡 沙友里(9年)	第31回日本クラシック音楽コンクール地区本選会(声楽部門) 優秀賞

善行活動部門

表彰者	主な業績
三反田小学校 打越 心優(3年)	9月の臨時休業中、自宅で家庭学習をしている際に、屋外から大きな音が聞こえたため外に出てみると、車が横転事故を起こしていた。運転手が助けを呼んでいたため、近くの家まで走り、大人の人に連絡し、警察を呼んでもらった。
那珂湊第一小学校 二川 想介(5年)	令和3年10月8日(金)、学区内のショッピングセンターの駐車場で、転倒してけがをした女性に、「自分ができることはありませんか」と声を掛けた。女性が店員を呼んでほしいと伝えたとこ、店員を呼んできて、店員と共に救護に当たった。そのお陰で、女性はすぐに救急搬送され、迅速に治療を受けことができた。
勝田第一中学校 相澤 俊平(3年) 根本 倭也(3年) 勝田第二中学校 小林 賢仁(2年) 佐藤 昊(2年) 梅原 祐輝(2年) 引地 真平(2年)	令和4年1月6日(木)午後5時頃、ひたちなか市中根地内の坂下において、降雪による路面凍結でスリップし立ち往生しているワンボックス車を見かけた。ワンボックス車は介護支援施設の車で、高齢者の送迎中ということもあり、運転手の方が困り果てていたのに気づき、その場にいたメンバーでワンボックス車を坂上まで押し上げた。翌、1月7日(金)に施設の責任者の方より学校に感謝の連絡があった。
勝田第一中学校 会沢 結菜(2年) 松谷 嵐民(2年) 清水 花朋(2年) 鈴木 珠月(2年) 興津 瑠香(2年) 磯前 祐樹(2年)	令和4年6月25日(金)、一中コミュニティセンター前の坂を下ったところで、転倒し鼻から出血している高齢者の女性を発見した。登校途中であった同級生6名で協力し、看護にあたった。出勤途中で通りかかった本校教諭に状況を伝え、救急車を要請。女性は病院に搬送された。

ボランティア活動部門

表彰者	主な業績
岡根 章五 小林 成嘉 清水 堅一	民生委員・児童委員の岡根さん, 小林さん(笹野地区), 清水さん(長堀松戸地区)の3名が登校時の見守り交通安全指導を自主的に行っている。登校時間帯の交通量が多く, 抜け道として児童が利用している通学路では猛スピードで走る車の目撃情報があり, 児童が安心して登校できるように, 地区の集合場所から長堀小学校の東門まで一緒に歩き, 児童の安全確保に努めている。学校と地域の連携活動として, 令和2年度後期から毎朝継続的に行っている。

学校保健部門

表彰者	主な業績
須賀 茂樹	<p>平成21年4月1日～現在 勝田第一中学校医</p> <p>学校医として長期にわたり、児童及び教職員の健康管理、健康保持に尽力するとともに、学校保健教育の推進に貢献している。</p>
伊藤 輝彦	<p>平成21年4月1日～現在 那珂湊第三小学校歯科医、那珂湊第三幼稚園歯科医</p> <p>学校歯科医として長期にわたり、児童及び教職員の健康管理、健康保持に尽力するとともに、学校保健教育の推進に貢献している。</p>
川嶋 一則	<p>平成21年4月1日～現在 長堀小学校歯科医</p> <p>学校歯科医として長期にわたり、児童及び教職員の健康管理、健康保持に尽力するとともに、学校保健教育の推進に貢献している。</p>
大岡 容子	<p>平成21年4月1日～現在 大島中学校歯科医</p> <p>学校歯科医として長期にわたり、児童及び教職員の健康管理、健康保持に尽力するとともに、学校保健教育の推進に貢献している。</p>
長尾 大輔	<p>平成21年4月1日～現在 勝田第二中学校歯科医</p> <p>学校歯科医として長期にわたり、児童及び教職員の健康管理、健康保持に尽力するとともに、学校保健教育の推進に貢献している。</p>
石田 崇紀	<p>平成21年4月1日～現在 前渡小学校薬剤師 平成21年4月1日～令和2年3月31日 外野小学校薬剤師 令和3年4月1日～現在 中根小学校薬剤師</p> <p>学校薬剤師として長期にわたり、児童及び教職員の健康管理、健康保持に尽力するとともに、学校保健教育の推進に貢献している。</p>
橋木 佳代子	<p>平成21年4月1日～令和3年3月31日 平磯中学校薬剤師</p> <p>学校薬剤師として長期にわたり、児童及び教職員の健康管理、健康保持に尽力するとともに、学校保健教育の推進に貢献した。</p>

特別表彰部門

表彰者	主な業績
美乃浜学園 栄養教諭 保立 貴博 調理員 關山 春美	第16回全国学校給食甲子園 優勝
外野小学校 栄養教諭 植田 琴	令和3年度学校給食献立コンテスト 茨城県知事賞受賞

令和３年１２月議会（教育委員会１月定例会報告）

会期：令和３年１２月２日（木）～令和３年１２月１６日（木）

■一般質問（詳細については、別表のとおり）

1 武藤 猛 議員

（１）公立学童クラブ運営事業について

- ①６年生まで対象学年を拡大したことに伴う、登録者数と利用状況について伺う。
- ②放課後児童支援員等の人材定着、安定確保等の今後の見通しについて伺う。
- ③コロナ禍における影響と今後の課題について伺う。

（２）小中学生の目のケアについて

- ①本市の児童生徒の裸眼視力の状況、傾向について
- ②タブレットが子どもたちの視力に与える影響について
- ③タブレット使用にあたっての使用時間・使用環境等のルールについて
- ④今後の家庭との連携について
- ⑤眼科学校医の必要性について

2 萩原 健 議員

（１）休業中におけるオンライン授業の課題について

- ①小学校での教育効果と課題について
- ②中学校での教育効果と課題について
- ③平常時のタブレット端末を日常的に使用した取り組みについて

（２）学校再開後における教職員の超過勤務について

直近の教職員の勤務実態について伺う。

（学校再開に伴い、行事が集中したため教職員の超過勤務が懸念されることから）

（３）学校給食について

- ①本市における給食費の徴収方法、支払いの仕組み、現在の徴収方法のメリット・デメリットについて
- ②学校給食の公会計化について

3 宇田 貴子 議員

不登校の子どもたちへの関わりについて

- ①昨年度と本年度の不登校児童生徒数について伺う
- ②不登校の子どもに対するオンラインでの関わりの効果について
- ③いちょう広場の利便性の向上とフリースクール的な民間施設との連携について
（現状と課題、今後の取組について伺う）

4 山田 恵子 議員

生理の貧困について

現在の小中学校での生理用品の配布状況, 進捗状況について

No.	質問議員	質問要旨	答弁内容
1	武藤 猛 議員	<p>(1) 公立学童クラブの運営事業について</p> <p>①6年生まで対象を拡大したことに伴う、登録者数と利用状況について伺う。</p> <p>②放課後児童支援員等の人材定着、安全確保等の今後の見通しについて伺う。</p> <p>③コロナ禍における影響と今後の課題について伺う。</p> <p>(2) 小中学生の目のケアについて</p> <p>①本市の児童生徒の裸眼視力の状況、傾向について</p> <p>②タブレットが子どもたちの視力に与える影響について</p> <p>③タブレット使用にあたっての使用時間・使用環境等のルールについて</p> <p>④今後の家庭との連携について</p> <p>⑤眼科学校医の必要性について</p>	<p>(1) 公立学童クラブの運営事業について</p> <p>①今年度から対象を拡大した5,6年生の登録者数及び利用状況について、令和3年10月末現在で利用承認した児童数は5年生が215人、6年生が25人となっている。また、今後の見通しについては、来年度1年生となる児童は、現在の1年生と同数程度と見込んでいる一方で、現在学童クラブを利用している5年生の多くが、6年生になっても利用を継続することが想定されることから、来年度は今年度以上に利用希望が増えるものと想定している。</p> <p>②放課後児童支援員については、会計年度任用職員を108人任用しているほか、140人の有償ボランティアに登録をいただき必要に応じ支援をいただいている。任用にあたっては随時募集をしているが、若い世代の応募がほとんどなく、年齢層に偏りが生じている。今後も若い世代の人材確保に取り組み、年齢の平準化を図るとともに、利用児童数が増える夏季休業期間においては、学童クラブを円滑に運営していくために、人材派遣の活用なども検討していく。</p> <p>③日頃から感染予防のため支援員及び利用児童については、マスクの着用や手指の消毒を徹底している。また、物品等のきめ細かな消毒を実施していることから学童クラブでの生活を起因とするクラスターは発生しておらず、コロナ禍の影響は最小限であったものと考えている。課題としては、緊急事態宣言などの影響で、学校が長期休業になった場合、開設時間の延長となることから昼食提供や支援員の確保が挙げられる。これらの課題解決のため、昼食提供事業者と事前に協議を行うとともに、必要な人員の確保については、教育委員会事務局内の応援体制の構築を図っていきたい。また、長期休業期間中、各学童クラブの教室でタブレット学習を行うためのWi-Fi環境の整備が課題となっていたが、今年度中に整備できる見通しとなっている。</p> <p>(2) 小中学生の目のケアについて</p> <p>①児童生徒の視力検査は、毎年度の定期健康診断において実施しており、検査結果から学年が進むにつれ、視力の低下が進む傾向が見られる。また5年前と比較しても視力の低い児童生徒の割合は、年々増加する傾向にある。</p> <p>②今年度導入された一人一台のタブレット端末の整備でも、子どもたちの目の健康への配慮が利用する上での留意点の一つになっている。文部科学省は、GIGAスクール構想により子どもたちの視力が低下することがないよう、近視に関する調査に取り組んでおり、調査結果に基づく医学的な知見をもとに、子どもたちの目の健康維持に努めていく。</p> <p>③今年度は学校での使用時と家庭に持ち帰った際の使用時のルールを作成し、子どもたちに伝えてきた。今後は、本市ICT推進委員会と市内教員で組織している情報教育研究部と連携し、市内共通のルール等を検討していく。</p> <p>④これまで家庭へは、インターネットを通じたトラブル防止に力を入れ、啓発資料を配布し、安全利用のルールづくり等呼びかけてきた。今後は、家庭でのタブレット端末使用時の目の健康等の啓発にも努めていく。</p> <p>⑤本市においては、眼科学校医を配置している学校は無いが、学校医が内科健診と合わせ目の疾患等についても総合的に診断を行っている。目の疾病等が心配される場合は、検査結果を視力管理カードを用い各家庭に配布し、1.0未満の児童生徒には眼科受診を勧奨している。今後は、タブレット使用の頻度が高まることから、視力カードにより保護者、眼科医、学校間で情報共有をし、経過観察をしながら近視等の発症等を予防するため、視力検査の適切な実施と事後指導に努めていく。</p>
2	萩原 健 議員	<p>(1) 休業中におけるオンライン授業の課題について</p> <p>①小学校での教育効果と課題について</p> <p>②中学校での教育効果と課題について</p> <p>③平常時のタブレット端末を日常的に使用した取り組みについて</p> <p>(2) 学校再開後における教職員の超過勤務について</p> <p>(3) 学校給食について</p> <p>①本市における給食費の徴収方法、支払いの仕組み、現在の徴収方法のメリット・デメリットについて</p> <p>②学校給食の公会計化について</p>	<p>(1) 休業中におけるオンライン授業の課題について</p> <p>①小・中・義務教育学校における共通の教育効果としては、学びの継続が出来たこと、登校できない不安や友達と交流出来ない不安を軽減することができたこと等が挙げられる。共通の課題としては、通信環境の不具合、授業に集中出来ない、目が疲れる等が挙げられ、小学校の課題としては、操作不安のため保護者の協力や教員のサポートを受けた児童が約60名いたことから、低学年のうちから基本的な操作方法を身に付けさせる必要があると考えている。</p> <p>②中学校の課題としては、授業方法（オンデマンド型授業と同時双方向型授業）により授業の質に差が生じた。現在、各中学校においてどちらの授業方法にも対応できるよう校内研修を行い、スキル向上を図っているところである。今後は、ICT教育推進委員会において改善策を検討するとともに、市教育研究会の情報研究部を中心とした学校現場と連携し、オンライン授業の実践力を高めていく。</p> <p>③通常授業に戻っている現在は、協働学習用ソフトや個別学習用ソフトを活用した学習にタブレットを用いている。また、デジタル教科書等を活用した学習にも用いているところである。先月からは、学習用デジタル教科書実証事業を開始し、成果と課題を検証しているところである。来年度においては、家庭への持ち帰りの拡充を検討しており、今年度は冬季休業中に持ち帰った際の成果や課題を検証し、学校と家庭での日常的な活用を充実させタブレットの有効活用につなげていく。</p> <p>(2) 学校再開後における教職員の超過勤務について</p> <p>9月の臨時休業により、多くの学校行事が10月にずれ込んだこと等により教職員の事務処理が集中したために学校再開後の10月は超過在校等時間が増加したものと捉えている。なお、昨年10月と比較し超過在校等時間が45時間を超えた教職員の割合は、14.5ポイント減少している状況である。市としては働き方改革プロジェクトチームを設置し、校長会の担当校長と働き方改革の具体的な取組について協議をしているところである。今後も引き続き教職員の研修等の時間を確保し、より質の高い学校教育の実現を目指していく。</p> <p>(3) 学校給食について</p> <p>①本市の学校給食は、学校毎に管理をする私会計を採用している。私会計のメリットは、学校行事にあわせた独自の献立を立案することが可能となり、各校の教育活動に柔軟に対応できることである。また、未納家庭への対応を行う際に、家庭状況の把握をすることで、児童生徒への細かな対応が可能となっていることが挙げられる。デメリットについては、費用の徴収業務や日々の出納管理が教職員の大きな負担となっていることである。</p> <p>②公会計化については、学校の働き方改革に繋がるものと考えている。また、臨時休業時においても急な食材のキャンセル等について、市が主体となり迅速に対応することが可能となる。こうしたことから令和6年度から公会計化をすることを目標に、移行後の徴収方法等の検討を始めたところである。今後は例規や徴収管理システム等について、他の市町村の先行事例を調査し、学校現場からの意見を踏まえながら、構築していく。</p>

No.	質問議員	質問要旨	答弁内容
3	宇田貴子 議員	不登校の子どもたちへの関わりについて ①昨年度と本年度の不登校児童生徒数について ②不登校の子どもに対するオンラインでの関わりの効果について ③いちょう広場の利便性の向上とフリースクール的な民間施設との連携について（現状と課題、今後の取組について）	①不登校児童生徒数については、小中学校ともに昨年度より増加している状況である。不登校の要因については、無気力や不安が最も多い状況であり、児童生徒の気持ちに寄り添い適切な支援が行えるよう組織で対応をしているところである。 ②学校再開後も、不登校の児童生徒にオンライン授業を配信している学校もあり、全ての児童生徒に教育の機会を確保するという面においても、オンラインでの関わりは一定の効果があると考えている。今後は、オンラインでの授業配信や個人面談等の好事例を市内全校で共有し、各校で実践できるよう働きかけていく。 ③いちょう広場については、もっと利用しやすくするために、支援を限定的にするのではなく、児童生徒が自由に来所しやすいように、手続きや条件を出来るだけ取り除いた。このことにより児童生徒は自分のペースで「学校」と「いちょう広場」の両方に居場所を見つけることができるようにしたところである。また児童生徒が自分で通所時間や活動内容を決められるよう配慮し、児童生徒の気持ちを最優先に取り組んでいる。課題については、通所生の段階的な目的が異なることから、活動が多岐に亘ることが挙げられるが、今後も本人の意思を重視し一人一人に応じたプログラムで支援できるよう努めていく。 民間施設との連携については、通所の状況や様子を学校と施設で情報共有し児童生徒の社会的自立に向けた支援を継続的に行っている。課題としては、学校と民間施設が、それぞれ抱える課題を定期的に共有し、対応していくことが必要であると認識している。今後、教育委員会としては、市内の全校長と民間施設の代表者が顔を合わせる場を設定することを検討している。
4	山田恵子 議員	生理の貧困について（現状の対策） ①生理の貧困について、現在の小中学校での生理用品の配布状況、進捗状況について	①本年7月より生理用品を学校の保健室に常備し、養護教諭から直接配布し貧困やネグレクトの早期発見に向けた取組を進めている。配布状況については、臨時休業の影響もあり学校全体として配布枚数の顕著な変化は確認できていない。また、美乃浜学園は学年別にトイレが整備していることから、モデル校として女子トイレに生理用品を備え付け、消費の動向を調査しているところであり、生理周期が不安定な5、6年生の消費枚数が多い傾向にある。誰が取りに来たのかは分からないためネグレクトの早期発見に結び付きにくいという課題はあるが、生理用品の学校への常備の必要性を検証するためには有用であるためしばらく継続して実施していく。また、各校において実施している、性に関する講演会等と合わせ生理の貧困対策について、効果を検証し継続的に取組を進めていく。

ひたちなか市21歳の集い及び令和4年成人の集い実施報告

「ひたちなか市21歳の集い」及び「令和4年ひたちなか市成人の集い」を市文化会館大ホールにて、感染症対策（受付前の検温及びワクチン接種済証明の確認または抗原定性検査、手指消毒等）を実施し、下記のとおり開催いたしました。

1 ひたちなか市21歳の集い

- (1) 日 時 令和4年1月8日（土） 午後2時～2時30分
- (2) 対象者 平成12年4月2日から平成13年4月1日までに生まれた者で、本市に住所を有する者。また就学等のため転出した者で出席を希望する者。
- (3) 出席者 241人（男性155人、女性86人）
- (4) 内 容 添付資料のプログラムのとおり

2 令和4年ひたちなか市成人の集い

- (1) 日 時 令和4年1月9日（日）
 - 1部：勝田第一，勝田第二，大島，田彦中学校区
式典 午後1時～1時45分（受付は大ホール前のホワイエで実施）
 - 2部：勝田第三，佐野，那珂湊，平磯，阿字ヶ浦中学校区
式典 午後3時～3時45分（受付は小ホール前の市民ホールで実施）
- (2) 対象者 平成13年4月2日から平成14年4月1日までに生まれた者で、本市に住所を有する者。また就学等のため転出した者で出席を希望する者。
- (3) 出席者 1,095人（男性566人、女性529人）
- (4) 内 容 添付資料のプログラムのとおり
- (5) その他 成人の集いの企画・運営は、自薦及び市内各中学校から推薦された新成人代表者で構成する実行委員会（18名）が行った。

3 その他

- (1) 会場内では、民間警備会社（東関東警備保障）の警備員8名を両日配備した。
- (2) ボランティアの方延べ25名（青少年相談員，市民憲章青少年部会，ボーイスカウト，ガールスカウト，リーダーズクラブ）に受付業務・消毒等を行っていただいたほか，成人の集いにおいては，ひたちなか美容組合の方7名に着付け直しを行っていただいた。
- (3) 両日とも受付のあるホワイエ内で「いいとこ発信隊」のポスターを掲示し活動等をPRした。また成人の集いでは，茨城県知事等からいただいた祝電を掲示した。

資料 (1)

21歳の集い及び成人の集い出席者数及び成人の集い対象者数・出席率の推移

21歳の集い出席者数

中学区	申込者数	当日出席者数		(内当日受付)		合計
		男	女	男	女	
勝田一中	55	28	17	7	0	45
勝田二中	65	35	22	5	5	57
勝田三中	16	6	5	0	0	11
田彦中	26	18	5	0	0	23
大島中	42	18	9	0	0	27
佐野中	56	26	16	6	2	42
那珂湊中	33	21	11	10	0	32
平磯中	5	0	1	0	0	1
阿字ヶ浦中	4	3	0	0	0	3
合計	302	155	86	28	7	241

令和4年成人の集い出席者数

中学区	申込者数	当日出席者数		(内当日受付)		合計
		男	女	男	女	
勝田一中	184	92	99	10	9	191
勝田二中	204	103	85	11	11	188
大島中	135	66	72	3	8	138
田彦中	98	57	45	10	4	102
第1部計	621	318	301	34	32	619
勝田三中	121	50	50	5	2	100
佐野中	233	118	118	9	13	236
那珂湊中	110	54	43	7	1	97
平磯中	33	9	12	3	1	21
阿字ヶ浦中	20	17	5	3	0	22
第2部計	517	248	228	27	17	476
合計	1,138	566	529	61	49	1,095

成人の集い対象者数・出席率の推移

	対象者数							参加者数			出席率		
	市内			市外 (案内はがき送付申請者)									
	男	女	小計	男	女	小計	合計	男	女	合計	男	女	合計
平成31年	876	806	1,682	43	45	88	1,770	670	589	1,259	76.5%	73.1%	71.1%
令和2年	910	835	1,745	40	34	74	1,819	638	611	1,249	70.1%	73.2%	68.7%
令和3年	899	807	1,706	65	45	110	1,816	中止					
令和4年	831	777	1,608	69	59	128	1,736	566	529	1,095	68.1%	68.1%	63.1%
令和5年	891	834	1,725	80	70	150	1,875						

※令和4年は、2021年10月末の対象者（IAC作成データ参照）。市外（案内はがき送付申請者）は11月1日現在の数字

※令和5年の対象者数は、2017年3月末（中学卒業時）の15歳。市外（案内はがき送付申請者）は見込み

なお、令和4年4月1日から成人年齢が18歳になるため、令和5年は20歳を対象として「20歳の集い」として開催予定

ひたちなか市21歳の集い 座席レイアウト



※注意※

式典中は大声など出さないようご協力をお願いいたします。

ひたちなか市 21歳の集い



日時：令和4年1月8日（土） 午後2時～3時

場所：ひたちなか市文化会館

主催：ひたちなか市・ひたちなか市教育委員会

表紙絵：富永 彩瑛さん（田彦中出身）

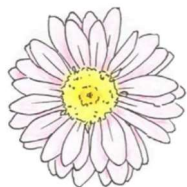


プログラム



1. 21歳代表あいさつ

2. 市長あいさつ



3. 思い出写真集

4. 教育長メッセージ




いばらきアマビエちゃんへ
利用者登録はこちら

皆様の安全を守るため、必ず登録をお願いいたします。
QRコードを読み取っていただき、
空メールを送るだけで簡単に登録できます。

21歳の想い

申し込みの際に皆様から頂いた21歳の想いをここにつづらせていただきます。
たくさんのご協力ありがとうございました。

- 育ててくださった茨城県・ひたちなか市に感謝しながら、地元で貢献できる人になりたいと思います。
- 中学時代にマルチメディア部に入学して初めてプレイした、「Ozawa-Ken」のことは、深く印象に残っています。他にも、「Typing of dominus」でダンジョンの階段を見つけたときに、即座にレポート(Ctrl+S)をやったことも覚えています。それと、話は変わりますが、宿泊学習において、「某Y.O.の寝不足事件」の件については、めっちゃおもしろかった覚えがあります。それと、修学旅行で僕が挑戦した余計なじゃんけん企画(テレビ)で勝っちゃったりして、そこもおもしろかったなあと思いました。これからも一人前の大人になれるよう、精進して参ります。
- 成人としての自覚と責任を持ち、行動していきたい。夢である管理栄養士の資格取得のため、今後も学業に励みたい。
- まずはじめに、昨年コロナウイルスの影響により成人式が開催されなかった私たちの気持ちに寄り添い、21歳の集いという形で式典を開催していただける事に大変感謝しています。21歳となった今でもひたちなか市で過ごした楽しい日々は色褪せることなく、良い思い出として心に刻み込まれています。その思い出を共に造り上げた友達、仲間と会えること、たくさん思い出話ができることを大変嬉しく思います。ひたちなか市で育った人間として、いつかひたちなか市に恩返しができるよう、これからも日々精進して参ります。最後になりますが、21歳の集いを開催していただく市の職員、関係者の皆様本当にありがとうございます。
- 当時同じ屋根の下で時を過ごした人々も今や様々な場所に散らばり、交差しない日々を過ごしていると考え、時の流れを痛感すると共にこれからの歩みの不確実性に怯んでしまうこともあります。変化の激しい時代だと叫ばれ、将来など描けるのかとも思います。しかし狩猟採集から始まる歴史を鑑みれば、人類はそんな変化を幾度となく乗り越えてきたと思いませんか。地域、国、地球規模で多くの問題を抱えていることは確かですが、未来を作っていくのは我々であることは間違いありません。悠久の歴史の中のちっぽけな存在だと割り切りながらも、少しでも未来に貢献して爪痕を残すことを使命と考え、茨の道を進んでいこうと思っています。
- まず初めに、コロナ禍の中、1年越しに21歳の集いを開催していただける事に感謝しています。ひたちなか市で過ごした学生時代はとても充実した時間であり、かけがえのない忘れられない大切な思い出です。かけがえのない思い出を共に過ごした友達や仲間と会える事、話せる時間を8日は思い出に浸り過ごしたいです。大人への仲間入りし、義務教育の間お世話になったひたちなか市への恩を返すためにこれからの長い人生、精進したいと思います。最後になりますが、このような人生で忘れられない幸せな時間、21歳の集いを開催していただく市の職員や関係者の方々、本当にありがとうございます。
- コロナが終わったら海外旅行にいきたい。
- これまで育ててくれた両親に親孝行できるように、立派な大人になりたい
- たくさん失敗してたくさん学んでたくさん成長する!人にたくさん迷惑かける分人に優しくなる!
- 大学生活の最後の1年を全力で楽しみたい。
- 小学校から野球を始め、高校生まで、野球漬けの、毎日でした。友達にも恵まれ、楽しいことの方が、多かった青春だったと思います。来年からは、社会人になることが、決まっております。不安と、期待!挫折もあるでしょう?! でも、頑張っていける、自分であると、信じております!
- 何事にも真剣に、楽しい気持ちで向き合えるステキな大人になりたい
- 聞いて、感じて、考えて。前へと歩み続けたいと思います。
- 本日はお忙しい中、ひたちなか市21歳の集いにお集まり頂き誠にありがとうございます。まず、本来は一年前に行われるはずだった成人式をコロナウイルスの影響により、開催できなかったことを心よりお詫び申し上げます。そして本日、一年間の空白の期間がありましたが、こうして皆様が一堂に会えることができることを大変喜ばしく思います。以前の世の中とは大きく変化してしまった現代社会を生きることは大変ですが、ひたちなか市で清く正しい心を育んだ皆様なら大丈夫だと信じております。皆様の益々のご発展とご活躍をお祈り申し上げます。主催者かよ
- ガルパンはいいぞ!
- ひたちなか市で一番のイケメンになります。
- 育ててくださった茨城県・ひたちなか市に感謝しながら、地元で貢献できる人になりたいと思います。
- 自分の将来に向けて、自分磨き頑張りたいと思っています。
- 色々な事を経験する!

21歳の皆さまへ

本日ここに「ひたちなか市21歳の集い」が開催できましたこと、誠におめでとうございます。

現在、コロナ禍ではありますが、ワクチン接種の普及などにより感染状況が落ち着き、まさに元気が戻りつつあります。本日は、久しぶりに会う仲間と大いに旧交を深め、楽しい時間を過ごしていただきたいです。

令和の時代は皆さんの時代です。これまで皆さんを支えてくれた方々への感謝の気持ちを忘れずに、勉学や仕事に熱心に取り組み、幸せな未来を歩んでください。

令和4年1月8日

ひたちなか市長 大谷 明

みんなの想いが
叶いますように……

※挿絵：永井 春香さん（勝田二中出身）

※12月12日までに登録いただいた方のメッセージを掲載しております。

令和4年 ひたちなか市成人の集い



成人を迎えて

みなさん成人おめでとうございます。
今年度は新型コロナウイルスが流行り
大変な年となりましたが、本日人生の大
きな節目である成人式を迎えることがで
きました。

成人を迎える迄の日々を乗り越え、今
日という日を迎えられたことを嬉しく思
うと共に、これからは新成人として社会
の一員である自覚、責任を持った行動を
求められます。

二十年間支えてくださった家族をはじ
め、友人や恩師、地域の方々に対する感
謝の気持ちを忘れずにこれからの日々を
歩いていきましょう。

令和4年成人の集い実行委員一同

成人の集いは実行委員会で作り上げました！！



ひたちなか市成人の集い実行委員は、本日成人を迎える皆様の中から委嘱された18名で組織されています。本日までに合計5回の会議を開催し、皆様の思い出に残るような式典を作り上げました。

抽選No

日時：令和4年1月9日（日）
1部 午後1時00分～1時45分
2部 午後3時00分～3時45分

場所：ひたちなか市文化会館

主催：ひたちなか市成人の集い実行委員会 ひたちなか市・同教育委員会

タイトル文字：下山田 由乃 さん（勝田三中出身）
表紙絵：福本 遥 さん（那珂湊中出身）

プログラム

お祝いのことば

次世代を担う皆さんが、めでたく成人の日を迎えられましたこと、心からお祝い申し上げます。

大人の仲間入りをした皆さんには、自分の行動や発言に対して、社会人としての義務や責任がこれまで以上に求められます。これからは、大人としての自覚をもち、今まで一緒に過ごした家族や友人を大切にしながら、希望あふれる輝かしい未来に向かって歩んでください。

一度しかない皆さんの人生が、さらに明るく充実したものになりますようご祈念申し上げ、お祝いのことばとさせていただきます。

令和4年1月9日

ひたちなか市長 大谷 明

1. 実行委員長あいさつ

2. 市長あいさつ

3. アトラクション

(1) 抽選会

(2) ひたちなか市民吹奏楽団 による演奏

4. 教育長メッセージ



いばらきアマビエちゃんへの
利用者登録はこちら



皆様の安全を守るため、必ず登録をお願いいたします。
QRコードを読み取っていただき、空メールを送るだけで簡単に登録できます。



思い出博物館

ここには、懐かしいワードが展示されています。

有名人

五郎丸 歩

8.6秒バズーカー

日本エレキテル連合

バンビーノ / クマムシ

とにかく明るい安村

★みんなの青春☆

山崎 賢人 広瀬 すず

流行

イナズマイレブン

つながりーヨ!

ともこし ミクチャ

あごクイ 壁ドン

SNOW アナ雪

逃げ恥

君の名は。 パズドラ

私たちは誰世代?

愛子内親王殿下 (皇族) 2001年12月1日生

久保 建英 (サッカー選手) 2001年6月4日生

平手 友梨奈 (元欒坂46) 2001年6月25日生

加藤 清史郎 (子ども店長) 2001年8月4日生

大西 流星 (なにわ男子) 2001年8月7日生

本田 真凜 (フィギュア選手) 2001年8月21日生

森 七菜 (女優) 2001年8月31日生

生見 愛瑠 (めるる) 2002年3月6日生

